

JAIA F★★★★

JAIA 4VOC基準適合

ビニル系床材用接着剤

MSフローアーR

MSフローアーRは改修時に下地を傷める事なく
既存の床材を容易に剥離することができるビニル
床材用接着剤です。剥離後の接着剤除去も容
易にでき、再施工時の手間を軽減できます。



変成シリコン樹脂系接着剤

化学反応形溶剤タイプ

危険物第二類引火性固体 危険等級Ⅲ

容 量	包装形態	梱包単位
5kg	アルミパック	2 (コテ付)

用 途

適用箇所	屋外(半屋外)の床面及び屋内の床面	
適用下地	内装	コンクリート、モルタル、合板、既存フローリング【防音対応(緩衝材タイプ)は除く】 注) 下地が既存フローリングや床暖房パネルの場合、接着剤の硬化が遅くなることがあります。
	外装	コンクリート、モルタル
適用材料	ビニル系床材	

選択上の注意事項

- ・MSフローアーRは指定用途の組み合わせ以外には使用しないで下さい。
- ・接着施工する前に床材の柄違いを確認し、欠損や反りのある物は使用しないで下さい。

標準使用量 (コンクリート下地の場合)

300~400g/m ²	12.5~16.6m ² /5kg
-------------------------	------------------------------

性 質

外 観	灰白色 粘稠液		
主 成 分	変成シリコン樹脂		
	5℃	23℃	35℃
待 ち 時 間	約30分	約15分	約10分
張付け可能時間	60分以内	40分以内	30分以内
硬 化 時 間	48時間	24時間	24時間

使用方法

【下地の確認】

下地は平坦・平滑に仕上げ、施工後2週間(冬期は4週間)以上養生し、よく乾燥していることを確認します。

【下地の調整及び清掃】

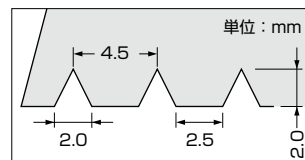
- 1.モルタル下地に凸部がある場合は、サンダー掛けやケレン処理により平滑にします。また、凹部がある場合は、下地補修材(リフローアーF)で平滑にします。
- 2.モルタル下地のもろい部分やレイタンスは必ず取り除いてから下地補修材(リフローアーF)で平滑に仕上げます。
- 3.下地面及び床材のゴミ・ホコリ・油分・レイタンスなどは接着不良の原因となりますので取り除きます。
既存のフローリングが下地となる場合は、フローリングに塗布されているワックスを除去します。

【床材の確認】

接着施工する前に床材の柄違いを確認し、欠損や反りのある物は取り除きます。

【接着剤の塗布】

規定のクシ目ゴテ(右図)を使用して、塗り溜りができないように接着剤を均一に塗布します。



チェック：・開封する前に袋を上下によく振ってからご使用下さい。

- ・一回の塗布面積は、張付け可能時間内に張り終える面積として下さい。
- ・一度容器より取り出した接着剤は、容器に戻さないで下さい。
- ・一度開封しますと空気中の湿気と反応し、数日で硬化しますので、開封後は出来るだけ早く使い切ってください。

【床材の張り付け】

- 1.接着剤塗布後、待ち時間を取ります。その後、張付け可能時間以内に張り終わります。
- 2.目地部から接着剤がはみ出した場合は、そのまま放置せず、すぐに拭き取ります。
- 3.張付け可能時間がすぎた部分は接着剤を削り取り、新たに接着剤を塗布しなおします。

チェック：・既存のフローリングが下地となる場合は、仕上げ材の端部とフローリングの目地が重ならないようにして下さい。

- ・待ち時間及び張付け可能時間は環境により異なります。
- ・床材の張り込みに関しては、床材メーカーの「施工要領書」「注意事項」に留意し施工して下さい。

MSフローア-R

【圧着】

床材の張り付け後、ハンドローラーやゴムハンマーなどを使用して十分に圧着します。

1時間後に再度圧着します。

チェック：床材に浮きが認められる時は、接着剤が硬化するまで砂袋などを置いて養生します。

【養生】

接着剤が硬化するまで、夏期は24時間以上、冬期は48時間以上、重量物の運搬や歩行をしないように養生します。

施工上の注意事項

- 開封する前に袋を上下によく振ってからご使用下さい。
- 接着用途以外には、絶対に使用しないで下さい。
- 品種の異なる接着剤や溶剤と併用・混合しないで下さい。
- 5～35℃の環境で使用・保管して下さい。
- 施工場所及び周辺部への溶剤臭気の拡散に注意して下さい。又、必要に応じて周辺住民へ事前に連絡して下さい。
- 取り扱い場所及び作業場所は換気頻度を多く行って下さい。（施工中は窓を開け、施工後も日中は10日間前後、常に窓を開ける）
- 引火性があります。使用時・取り扱い場所は火気厳禁とし、「火気厳禁」及び「立入禁止」の表示を行って下さい。
- 保管・使用時は「消防法」や「労働安全衛生法」などに従って下さい。
- 使用時には必要に応じて保護メガネや保護手袋などの保護具を着用して下さい。
- 一度開封した接着剤は、できるだけ早く使い切ってください。（数日で硬化します）

取り扱い上の注意事項

MSフローア-Rを使用する前に、下記の項目を守って下さい。

- 直射日光の当たらない屋内に場所を定めて保管して下さい。
- 子供の手の届かない所に保管して下さい。
- 使用後や休憩前には、手洗い・ウガイをして下さい。
- 使用中に身体に異常を感じた時には、直ちに使用を止め、換気のよい場所で安静にし、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
- 目に入った時は直ちに清水で洗い流した後、医師の診断を受けて下さい。
- 誤って飲み込んだ時は直ちに医師の診断を受けて下さい。
- 皮フや衣服に付いた時は洗い落して下さい。
- 誤飲防止と食品への混入を避けるために、保管場所は食品と区別して下さい。
- 使用済み容器などは、許可を受けた産業廃棄物処理業者へ処分を委託して下さい。
- 河川・湖沼・下水道などへ流入させないで下さい。
- ご不明な点は、当社営業担当にお問い合わせ頂くか、安全データシート(SDS)をご参照下さい。
- MSフローア-Rをご使用になる前には、商品容器の表示事項をよくお読み下さい。

■警告及び注意



引火性あり



有害性あり



火気厳禁



吸入注意

●掲載商品の一部内容を、品種の新設・改良・廃止などにより予告なしに変更する場合があります。

●本カタログの記載内容は、当社技術開発センターの資料を基に作成し、充分信頼し得るものと確信しております。しかし、現場施工においては、施工箇所の環境・使用材料・施工条件などが異なるため、全ての条件を満足するものではありません。確実な施工を行うためにも、施工前に確認試験をされますようお願いいたします。

株式会社 **タイルメント** 本社営業本部 / 〒453-0067 名古屋市中村区宿跡町1-58 TEL: 052-412-7321 FAX: 052-412-8900

東京支店 TEL: 03-3616-2201
FAX: 03-3616-3711
大阪支店 TEL: 06-6386-6141
FAX: 06-6386-6146

名古屋支店 TEL: 052-411-3511
FAX: 052-411-3516
札幌営業所 TEL: 011-717-5216
FAX: 011-717-5217

仙台営業所 TEL: 022-262-5751
FAX: 022-262-5753
横浜営業所 TEL: 045-242-7441
FAX: 045-242-8136

広島営業所 TEL: 082-231-1200
FAX: 082-231-7666
福岡営業所 TEL: 092-451-6503
FAX: 092-481-0621

北陸出張所 TEL: 076-237-7480
FAX: 076-237-6478

大垣工場 TEL: 0584-89-2225
FAX: 0584-89-2090
技術開発センター TEL: 0584-89-8111
FAX: 0584-87-0010

タイルメント ホームページアドレス <http://www.tilement.co.jp>

関連企業

◆株式会社イズスカ・タイルメント ◆TILEMENT (THAILAND) CORPORATION, LTD.

1811Mac01